八潮中央総合病院 院外広報紙

YBJGA 005-60

ふれあい

2026 9月

発行:医療法人社団 協友会 八潮中央総合病院　編集:広報委員会　〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地　TEL.0570-07-1131／FAX.048-997-2135

特集

・・・・・ 10月はピンクリボン月間です ・・・・・

乳がんは“誰でもなりうる”身近な病気



ほんま　めぐみ
外科　本間 恵 医師

【専門】乳腺疾患／甲状腺疾患／救急医療
【資格】日本外科学会専門医／
日本外科学会専門医／乳腺専門医／
マンモグラフィー読影医／
ICLSプロバイダー／
JATECプロバイダー／
ISLSプロバイダー

- 乳房超音波講習会終了
- がんリハビリテーション研修会終了
- がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会終了
- 医師のための総合リハビリテーション講座修了

毎年10月は「ピンクリボン月間」といって乳がん検診啓発月間です。今月は、専門医である本間院長が乳がんについて解説します。

月に1度のセルフチェックと、1～2年に1度の乳がん検診が早期発見の鍵になります。近年、日本の乳がん罹患は増加傾向で、**女性の9人に1人が生涯で乳がんを経験する**と言われています。閉経後の発症も増えており、60代以降の乳がんは決して珍しくありません。「家族に乳がんがいないから大丈夫」「もう年齢的に関係ない」などの誤解は根強くありますが、乳がんは誰でも発症しうる病気です。

よくある誤解と正しい知識

誤解❶ 家族に乳がんがいなければ自分はならない

→ 家族歴がなくても乳がんになる方は多数。セルフチェックと定期検診が大切です。

誤解❷ 閉経後は乳がんにならない

→ 近年は60代以上の乳がんが増加。運動不足・肥満・飲酒などはリスクになります。

誤解❸ 高齢者の乳がんは進行が遅い

→ 乳がんにも“おとなしいタイプ”と“進行が速いタイプ”があり、年齢だけでは判断できません。

誤解❹ 内科に通っていれば乳がんも見つけてもらえる

→ 他科では乳房診察は行わないのが一般的。自己検診と乳がん検診が不可欠です。

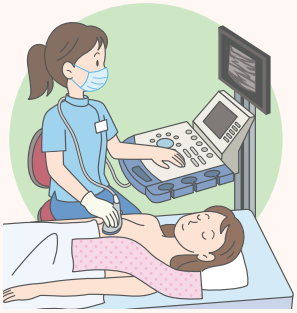
誤解❺ マンモグラフィーは被ばくが心配

→ 通常のマンモグラフィーの線量は極めて低く、乳がんリスクになることはほぼありません。
※特殊な家族歴がある方は超音波やMRI検診を選択する場合があります。





マンモグラフィー



超音波検査

マンモグラフィーと超音波検査は“補い合う”関係です

マンモグラフィー
石灰化の描出が得意。ステージ0の早期乳がんを発見できる。

超音波検査
高濃度乳房の方や妊娠・授乳期、豊胸術後の方に有効。

当院では、**日本乳がん検診精度管理中央機構の講習を修了した複数の女性技師が在籍し、2名の常勤乳腺専門医**が判定を行い質の高い検診を提供しております。
市の乳がん検診の結果説明は女医が担当します。

外科外来の乳腺診療がさらに充実しました!!

2026年4月より、乳腺診療の経験が豊富で、丁寧で優しい診療が評判の馬場先生が外科に着任しました。

- **乳腺外来の診療日が増え、受診しやすくなりました**
- **気になる症状の相談や精密検査のフォローがより迅速に**
- **初めての方でも安心して相談できる体制が強化**

「ちょっと気になる」「検診で要精査になった」など、どんな小さな心配でもお気軽にご相談ください。

検診のご相談は当院2階・健診センターへ

40歳以上はマンモグラフィーが基本ですが、高濃度乳房の方、妊娠・授乳期、豊胸術後の方は超音波検査の併用・単独検診も可能です。
「自分に合った検診方法が分からない」という方も、どうぞお気軽にご相談ください。



日曜

乳がん検診のご案内

10月25日（日）

仕事・育児・介護で平日の受診が難しい方のために、**年に1度、日曜乳がん検診を実施しています。**乳がんについて質問したい方、初めて検診を受ける方にも最適です。**今年2026年は10月25日**に予定しております。

日程
2026年10月25日（日）

お問い合わせ
八潮中央総合病院 健診センター
048-998-8001

受付時間
月曜日～金曜日 8：30～17：00

2025年度

患者さま満足度調査 集計結果のお知らせ

【ご協力いただいた患者さま】外来患者566人 入院患者25人 合計591人
【集計期間】2026年3月9日～3月23日まで



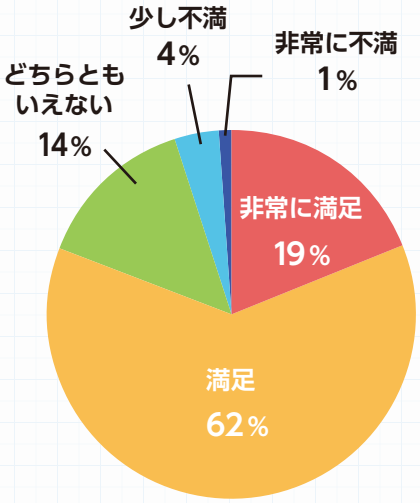
アンケート調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

当院では、患者さまへのサービス向上のため定期的に満足度調査を行っております。
ご意見につきましては、お褒めの言葉がある半面、ご不満の声 もいただいております。ご指摘いただいたご意見等を担当部門に よく確認し、改善すべきところは速やかに改善し、サービス向上に 努めてまいります。
今後も引き続き患者さまの視点に立った「地域から信頼される病院」を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

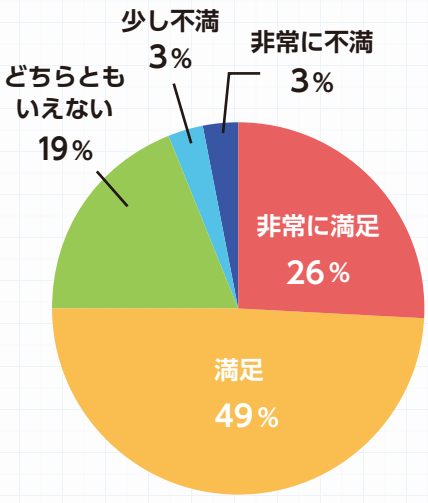
患者サービス改善委員会

総合評価

外来患者満足度調査



入院患者満足度調査



患者さまからのコメント

- 話を聞いてくれてやさしい先生でよかったです。
- 特に表(おもて)で目立つ看護師のみなさまが、病院の雰囲気を作っていると言っても過言ではなく、八潮中央総合病院は穏やかで落ち着いた雰囲気を感じます。
- 再来のところにいらっしゃる眼鏡をかけた方は、いつでもカバーの中に用紙を入れていただき、手が自由にいかないときは本当にありがたいと感謝いたしました
- 総合受付の方が急な変更にも即対応してもらいました。
- 待ち時間はあって仕方のないものと思っておりますので、特に不満はないです。予約分であれば、本当にすぐ案内していただけるのでありがたいです。
- スタッフの皆さん笑顔でありがとうございました。
- リハビリのおかげで一日が短く良かった。ストレッチその他多く教えてもらった　有り難う御座いました。

ご意見/ご要望

- 診察時少し耳が遠いので、もう少し大きい声でしてほしい。(医師)
- 忙しそうだと感じましたが、話しかけたお年寄りに対してもう少し優しく接してもいいのでは？と思いました。(看護師)
- 総合受付のスタッフを再教育してほしいです。とっても感じが悪いです。
- 早口。マスク越しで少し聞きづらい時がある。(総合受付)
- 職員が患者に説明する際に座席のところではなく別の場所で説明をしてほしい。個人のプライバシーを聞かれるのはいやだ。
- 予約したにもかかわらず、待ち時間が長すぎる(内科)
- 車椅子耐用のトイレ故障時が長く不便　車椅子耐用のトイレの数を増やして欲しい
- 病棟に幼児を連れた面会の人がいてびっくりした。声を上げながら走っていた。AからBの病棟へ行くな、マスクしろと言われているのにだめだと思う。具合が悪いのにうるさかった。看護師も注意しないのはありえない。

病院イメージキャラクター

こまつナースに決定！



八潮中央総合病院
イメージキャラクター
こまつナース

八潮中央総合病院のイメージキャラクターがこのほど決定いたしました。

名前の由来は、八潮市の特産である「小松菜」と看護師「ナース」をかけ合わせて、八潮市や周辺地域の皆さまがみんな健康になっていただきたいという願いを込めて名付けられました。

イメージキャラクターの選定は、昨年６月から広報ボランティア委員会で院内各部署を通じて職員に募集し、今年に入って候補を絞り込んだうえで職員が投票し、最終的に病院運営会議で決定したものです。

原作者はリハビリテーション科職員ですが、著作権は病院に帰属します。

現在、基本デザインは「注射器を持つこまつナース」と「聴診器を持つこまつナース」の２種類ですが、今後展開デザインも登場してまいります。

今後いろいろな場面で、お目にかかることになるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



TOPICS

手洗い教室 みつもり保育園 6/15

6月15日(月)午前、みつもり保育園(八潮市大瀬4丁目)において、園児の皆さんを対象に「手洗い教室」を開催しました。

講師は、当院感染対策委員会リンクスタッフ部会・議長の放射線科・保坂主任、及び診療情報管理室・服部がつとめさせていただきました。



出前講座 熱中症対策講座 6/11 7/3

6月11日(木)シルバー人材センター、7月3日(水)八條公民館において、それぞれ熱中症対策講座を実施しました。

講師はシルバー人材センターではリハビリテーション科/竹上及び小林、八條公民館では同科/山﨑及び原がつとめさせていただきました。



古家医師による 生活習慣病予防講座 6/29

6月29日(月)午前、八潮市立保健センターにおいて八潮市主催の「生活習慣病予防講座」が開催されました。

テーマは「糖尿病のウソ？ホント？」で、講師は当院内科の古家美奈絵医師がつとめさせていただきました。



診療統計 2026年度 ()内は月平均 4月～7月

外来患者数	53,132名(13,283名)
入院患者数	1,308名(327名)
退院患者数	1,309名(327名)
一日平均外来患者数	531.3名
救急搬入数	625件(156件)
紹介患者数	979名(244名)
手術件数・全身麻酔	405件(101件)
硬膜外・脊髄麻酔	65件(16件)

八潮中央総合病院の概要

名 称
医療法人社団 協友会 八潮中央総合病院

所在地
〒340-0814 八潮市南川崎845番地

設立年月日
昭和48年3月24日

建 物
鉄筋コンクリート造５階建・免震構造

認可病床数
250床(一般186床・緩和ケア14床・回復期リハ50床)

診療科目
内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、神経内科、内視鏡内科、人工透析内科、緩和ケア内科、リウマチ科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科(福原 尚基)

診療時間
平 日 9:00～13:00・14:00～17:30
〈受付時間〉 8:00～12:00・12:30～16:30
土曜日 9:00～13:00
〈受付時間〉 8:00～12:00
※日・祝日は休診。但し救急外来は24時間受付しております。

※広報紙掲載の写真等については、無断転載を禁止いたします。